

畦地梅太郎

わたしの山男



《冬の山男》1955年



モデルなどあるはずがない。わたしの心の山男である。

2019年7月6日{土}—9月23日{月・祝}

◇月曜休館 ただし7/15、8/12、9/16、9/23開館、翌火曜日(7/16、8/13、9/17)休館

◇平日=10:00~17:00 土・日・祝日 10:00~17:30 入館は閉館30分前まで

◇観覧料=一般 800(600)円/大学・高校生と65歳以上 400(300)円/中学生以下無料

・上記の金額で「インプリントまちだ展」もご覧いただけます ・()内は20名以上の団体料金 ・展覧会初日7/6(土)は入場無料
・身体障がい者手帳、愛の手帳(療育手帳)または精神障がい者保健福祉手帳をご提示の方と付き添いの方1名は半額

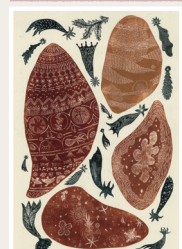


町田市立国際版画美術館

Machida City Museum of Graphic Arts

{ 同時開催 }

インプリントまちだ展2019



田中彰 《町田芹ヶ谷えごのき縁起》
2019年/作家蔵

田中彰 町田芹ヶ谷えごのき縁起

あぜちうめたろう 畦地梅太郎

わたしの山男

山の版画家・畦地梅太郎(1902-99)の作品に登場する表情ゆたかな「山男」たち。
山に登る前の高まる気持ち、厳しい自然の中でライチョウに出会いなごむ心、山頂で
目にした深く濃い青空。ひたすら山を歩き、心うたれたものを木版画で表現しつづけた
畦地にとって、彼らは「わたしの心の山男」だったのです。町田名誉市民でもある畦
地の「山男」シリーズを中心とした約100点を展示します。



《小雪溪》1955年



《鳥のすむ森》1975年



《山男(二)》1953年



《山の家族》1975年



《園谷にたつ人》1967年

関連イベント 当館ホームページもご参照ください

① 講演会「畦地先生と町田」

河野 実(元町田市立国際版画美術館学芸員)
8月3日(土) 13:30~15:00
1階講堂、定員100名、申込・参加費不要

②~⑤はいずれも2階企画展示室1で14:00より行います。
観覧券をご用意のうえ、展示室入り口にお集まりください。

② 特別ギャラリートーク

畦地堅司(畦地梅太郎ご令孫、あとりえ・う)
7月31日(水)

③ 山の歌声

7月27日(土) 奥村浩樹
9月15日(日) 大石洋史、佐々木 典、正木庸平
展示室でなつかしい山の歌をお楽しみください。

④ 畦地さんの「作文」を聞こう

8月10日(土)
温かな人柄を感じさせる畦地エッセイの朗読です。

⑤ 担当学芸員によるギャラリートーク

7月15日(月・祝)

⑥ あなたの推し山男は誰? 夏休み! 山男総選挙

7月20日(土)~9月1日(日)
好きな山男に1票を!

⑦ ブロムナード・コンサート

「ピアノで探す 世界の山の風景」
山口友由実(ピアノ)
7月13日(土) ①13:00 ②15:00 各回30分程度
エントランス・ホール(座席のご用意はございません)

⑧⑨は事前申込不要。会場に直接お越しください。
混雑時はお待ちいただく場合があります。

⑧ 夏休み! 版画体験イベント(小中学生対象)

7月26日(金) 14:00~16:00 所要時間10分程度
1階講堂、先着70名、無料
協力: 女子美術大学版画研究室

⑨ 復刻浮世絵版木・摺り体験(小中学生対象)

8月31日(土) 14:00~16:00 所要時間5分程度
1階アトリエ、先着40名、参加費100円



《白い像》1958年



【同時開催】

企画展示室2

『インプリントまちだ展2019 田中彰 町田芹ヶ谷えごのき縁起』

常設展示室

『若き畦地梅太郎の仲間たち—1930-40年代の日本版画』 入場無料



町田市立国際版画美術館

Machida City Museum of Graphic Arts

東京都町田市原町田4-28-1 Tel. 042-726-2771/0860

お問合せ: 町田市役所代表電話: 042-722-3111

<http://hanga-museum.jp/>



[@machida_hanbi](https://twitter.com/machida_hanbi)



小田急線・JR横浜線町田駅より徒歩15分